

野球交流都市の友好に

端保社長ら マウイ市長と懇談

「行ってきたい」と述べていた。

アラカワ市長は同日夕に行われる交流試合について「絶対に好ゲームになる」と期待し、観戦を約束。端保社長は「マウイのファンを楽しませる試合をした」と話し、記念にミリオンスターズのキャップと輪島塗の箸を贈った。

マウイ市役所を訪れた（左から端保社長、森監督、アラカワ市長、大塚さん、山内さん）
 現地10日午前8時50分、同市役所（清水義晃撮影）



【ハワイ・マウイ島
 清水義晃】石川ミリオンスターズの端保社長ら球団フロント陣は10日（日本時間11日）、マウイ市役所を訪れ、アラン・アラカワ市長と懇談した。市長は一行の遠征を歓迎し「野球を通じた交流をきっかけに、都市の友好関係も築



佐野慈紀取締役、森二監督らが同行した。

交流試合の発案者で端保社長の知人であるスポーツイベンプロデューサー、チエイズ山内氏の引きで、元レンジャーズの大塚晶則さんも訪れた。